和船5艘

神奈川県・横須賀市

番号６～９の和船は、昭和30年代まで使用されたアミ船で、主に地先でイワシ、コノシロ、アジなどを地曳網を使って漁獲するのに使われた。

番号10のカモイ船は、昭和48年に、伝統的な和船（小型木造漁船）の建造技術が急速に失われつつあることを懸念した横須賀市が、30万円を投じて建造したもの。伝統的な材質、伝統的な手法により建造し、この船の船材の吟味や建造技術など記録は、８mm映画として浦賀公民館に保存されているほか、神奈川県教育委員会放送課にて委託制作した「最後の和船づくり」に16mmフィルムとして記録されている。

※11月初旬に４日間だけ公開しています。

※昭和49年、国指定重要有形民俗文化財に指定されている。

TOPICS

・文化月間で平成18年11月２日～５日の間、和船５艘を含む三浦半島漁撈用具を一般公開

お問い合わせ先

横須賀市自然・人文博物館

●TEL／046-824-3688

●URL／http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/

【交通】

●徒歩／京浜急行横須賀中央駅から10分